



須坂市立小山小学校だより

令和7年 12月3日

栃の子だより

栃の木のように 深く根を張り 幹太く 枝葉豊かな人

No.6 文責：教頭

須坂市立小山小学校

なかよし月間を通して

11月はなかよし月間。小山小で目指す子どもの姿に「人やものを大切にする子ども」があります。人を大切にするとはどういうことでしょうか。この月間では、人だけでなく、自分自身も大切にしたいという願いのもと、多くの取組をしてきました。紹介します。

「臥竜山わくわくさんぽ」



11月12日、小山小初の試み。全校で近くの山に散歩に出かけられる学校はそう多くはないと思います。11月に散歩は寒いだろう…という懸念を吹き飛ばす、快晴の温かい天気の中、山の紅葉を思いっきり味わいながら臥竜山のスタンプラリーへ。

この企画、実はずっと前から計画されていたわけではなく、10月末に突然職員から湧いてきた企画なのです。でも、小山小の職員のチームワークはものすごく、どうすればもっと子どもたちが安全に楽しめるのかを真剣に話をする姿がありました。先生たちもすごいなあ。スタンプラリーが安全にできるように、見守ってくれていた高学年のみなさんのおかげもあり、素敵な時間になりました。

各クラスの教室の前に、多くの「ありがとう」でにぎわった「なかよしの木」が掲示されています。廊下の掲示物を読んでいると、圧倒的に多い「ありがとう」が「一緒に遊んでくれてありがとう」というものです。一緒に遊べる仲間、大事ですね。また、こんなのもありました。

「いつもやさしい言葉をかけてくれてありがとう」

これを書いた子はどんな言葉をかけてもらったのでしょうか。気になります。先日、たまたまあるクラスで授業を参観していた時、先生が列の一番前に配った配り物を、多くの子が「はいどうぞ」と言って後ろの子に渡し、後ろの子は「ありがとう」と言って受け取っていました。やさしさは伝染します。自分のかけた言葉はいつか自分に返ってきます。

「なかよしの木」



「なかよし清掃」



11月13日から合計8日間姉妹学級のグループによるなかよし清掃がありました。いつもの掃除はけっこうにぎやかです（もちろん黙々とやっている子もいますが）。でも、このなかよし清掃では不思議とみんな静かにていねいに掃除をしています。左の写真は1F廊下。実はこの写真の中に、長い廊下を膝をついて黙って雑巾がけする1年生が3名いるのです（奥の子がとても小さいけれど）。驚きです。この長い廊下を3回雑巾がけしたそうです。もちろん持っていた雑巾はどの子も真っ黒でした。

こうやってお兄さん、お姉さんから掃除のやり方を教えてもらったり、一緒に掃除をしたりする経験が次につながりますね。

月間中には校長先生から「なかよし」にかかわって、1冊の絵本『そらをとびたかったペンギン』の読み聞かせがありました。1人1人の自分のよさがあるということを感じさせてくれるお話でした。

「自分だけちがうこと、できないこと。」

それは弱みではなく、本当は強みなんです」

そう校長先生はお話されていました。改めて思い返してみたいですね。自分だけちがうこと、できないことって何だろう。人はみんなできること、できないことがあります。周りと比べる必要は全くないということ。友達とはちがう自分の個性に胸をはりたいですね。

「校長講話」





「ミニコンサート」

小山小では、休み時間によくストリートピアノの前で合唱団が歌を披露してくれます。毎回廊下を通る人たちが足を止めて、多くの人に取り囲まれます。この日は、1年生と6年生の兄妹が和太鼓を披露。迫力ある演奏をずっと見つめながら、終わったあとにみんなで大拍手！友達のがんばりを素直に認められる、一緒に喜び合える、そんな子どもたちが小山小にはたくさんいるのだと改めて感じました。

普段の授業でも、子どもたちは学び合いを通して、お互いの良さや、何かを達成する喜びを感じ取っています。1人でできることももちろん大切、そして仲間と一緒にだからできることもあると感じることも大切。11月20日、21日はそんな小山小の学び合いの様子を全県から多くの先生方が見に見ました。

答えを教え合うということではなく、一緒に追究することを本校では大切にしています。分からないことは恥ずかしいことじゃない。むしろ、分からないからこそ学びは深まります。



「学び合い」



11月15日にメセナホールで行われた「あらかゆる差別をなくす市民大集会」。今年度の学校発表は小山小でした。今回は6年生の児童会役員5名と人権係の島田先生がメセナのステージ上で、本校のなかよしにつながる様々なエピソードを語り合いながら発表を行いました。6年生5名の堂々とした語り。最後には、これから小山小で大事にしていきたい「なかよし宣言」を関係者みんなで伝えて締めくくりました。この宣言は学校に戻った後、児童集会で全校にも共有しました。発表を見ていた多くの方から素敵なお言葉いただきました。児童会のみなさんと一緒に考えた宣言。こんなことができる子どもたちがたくさん増えることを願っています。

今回の市民大集会の様子は、すこやチャンネルにて **12月15日(月)・16日(火)20時～20日(土)21日(日)14時～** に放送になります！是非ご覧ください！

—— 小山小学校 なかよし宣言

令和7年度 小山小学校 児童会制定

① 私たちは、相手のいいところをたくさん見つけます

② 私たちは、相手の気持ちを考え、自分がされてうれしいことをします

③ 私たちは、相手の話をしっかり聞いて話し合います

昨日、掃除の後、職員室前廊下にこぼれていた水を雑巾で1人でふいていると、通りかかった6年生の女子が「大丈夫ですか？」「一緒にふきますか？」と声をかけてくれて、一緒にふいてくれました。「ありがとね」と心から伝えました。ものすごくうれしかったから。誰かが困っていたら、次は、自分が迷わず声をかけたい。そう思いました。

【連絡】12月5日(金)12日(金)17日(水)は**希望個別懇談会**です。よろしくお願い致します。駐車場として校庭を開放しています。ご利用ください。